

(科目コード : 8101020065JJ)

【改訂】第15版(2017-03-15)

【科目】卒業研究

【科目分類】専門科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】通年・7単位

【対象学科・専攻】電子情報 5年

【担当教員】前期：大豆生田 利章,木村 真也,鶴見 智,大墳 聡,荒川 達也,石田 等,雑賀 洋平,川本 真一
市村 智康,楠田 佳緒,大平 栄二,渡邊 俊哉,崔 雄
後期：崔 雄,大豆生田 利章,木村 真也,鶴見 智,大墳 聡,荒川 達也,石田 等,雑賀 洋平
川本 真一,市村 智康,楠田 佳緒,大平 栄二,渡邊 俊哉

【授業目標】

各担当教員の指導に従ってそれぞれの研究テーマに取り組み、専門知識を深め、自主的な研究の進め方や発表の技術などを学ぶことを通じて、

研究テーマの工学的意義や価値などを第三者に分かりやすく説明することができる。

研究テーマに関する基礎的事項の質問に適切に答えることができる。

研究テーマの成果を卒業論文としてまとめることができる。

実施した卒業研究の成果を発表し、基礎的事項の質問に適切に答えることができる。

【教育方針・授業概要】

研究内容および研究方法の詳細は各担当教員による。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：0%、期末試験：0%、レポート：0%、研究に対する理解、成果、研究への取り組みを後期評価と併せて学年総合として評価する。

[後期]中間試験：0%、期末試験：0%、レポート：0%、研究に対する理解、成果、研究への取り組みを70%、中間および学年末の発表などを30%で評価する。

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	それぞれの研究テーマに取り組み、専門知識を深め、自主的な研究の進め方や発表の技術などを学ぶ。	100 %	目標達成度：20%、専門的内容の理解度：30%、デザイン能力：20%、プレゼンテーション能力：30%

【本校の学習・教育目標】

- (D-1) 自然科学、基礎工学、専門工学の知識を用いて、現実の技術的課題を理解し、それを解決するための工夫ができる
- (D-2) 技術的問題解決のために必要な情報を収集し、解析するための基本となる情報処理技術及び工学的ツールを活用できる
- (D-3) 実験・実習科目の修得を通じて、自主的、継続的に学習できる能力を身に付ける
- (D-4) 設定された目標に対し、互いに連携を図りながら目標達成に向けた行動ができる
- (E-1) 自己の考えを論理的、客観的に口頭及び文章で表現できる